

平成29年度決算概況と 平成30年度財政事情のあらまし

阿南市財政事情の公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成29年度決算概況および平成30年度予算に係る財政事情をここに公表します。

平成30年10月1日

阿南市長 岩浅 嘉仁

財政事情の公表にあたって

市民の皆さまに本市の財政がどのように運営され、どのような状況にあるのかを広く知っていただくために年に2回（4・10月）市の財政事情を公表しています。

平成29年度一般会計の決算概況につきましては、第5次阿南市総合計画（後期基本計画）およびあなん「地域好循環」総合戦略に掲げられた主要事業を着実に実施することを念頭に、防災・減災対策や保健・地域医療に係る事業を優先し、長期的視野での予算の編成・執行に努めた結果、約1億9,000万円の黒字決算見込みとなりました。各特別会計等の決算概況等につきましても、別表のとおりとなっております。併せて公表いたします。なお、各会計の決算は、議会の承認を得て確定することになっております。

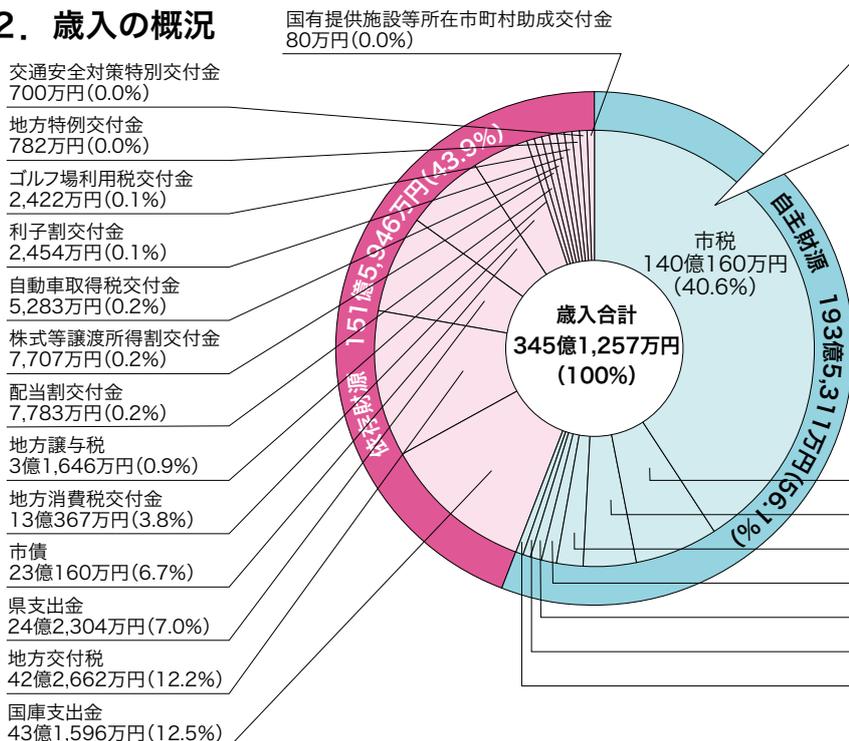
本市の決算状況につきましては、歳入において、経済の好循環を背景に企業の業績が堅調であったことにより、法人市民税が前年度より増収となりました。歳出においては、新庁舎の完成等により、決算規模は縮小したものの、阿南医療センター整備補助や教育施設空調設備整備等の投資的経費に加え、急激な少子高齢化の進展等による社会保障関連経費が高い水準にあります。また、財政構造の硬化化を示す指標である経常収支比率は88.5%となり、依然として義務的経費をはじめとする経常的経費の割合がやや高くなっています。

こうしたなか、平成30年度予算の執行に当たりましては、市民サービスの低下を招かぬよう引き続き慎重な財政運営に努め、財政の健全性を維持してまいりたいと考えておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

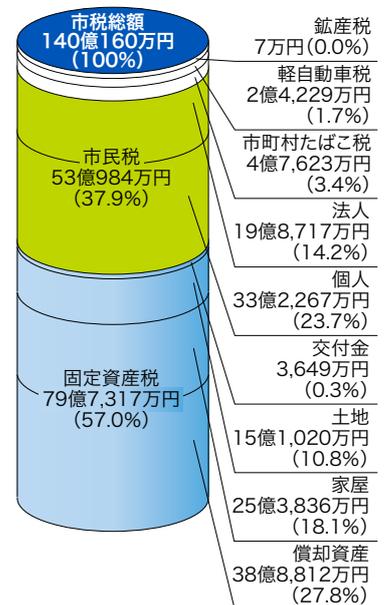
1. 決算収支の概況

歳入総額	A	345億1,257万円
歳出総額	B	327億7,227万円
歳入歳出差引額 (A-B)	C	17億4,030万円
翌年度へ繰り越すべき財源D		15億5,174万円
実質収支 (C-D)		1億8,856万円

2. 歳入の概況



3. 市税の内訳



繰入金	20億809万円 (5.8%)
繰越金	15億9,478万円 (4.6%)
諸収入	8億1,725万円 (2.4%)
使用料及び手数料	4億3,454万円 (1.3%)
分担金及び負担金	4億789万円 (1.2%)
財産収入	4,724万円 (0.1%)
寄附金	4,172万円 (0.1%)

4. 歳出の概況

歳出合計 327億7,227万円

積立金 1億4,724万円(0.4%)	労働費 2,161万円(0.1%)
維持補修費 2億2,129万円(0.7%)	災害復旧費 4,675万円(0.1%)
貸付金 6億9,000万円(2.1%)	議会費 2億9,180万円(0.9%)
補助費等 28億1,638万円(8.6%)	農工商費 3億4,709万円(1.1%)
繰出金 28億3,984万円(8.7%)	農林水産業費 8億2,370万円(2.5%)
※ 投資的経費 48億4,472万円(14.8%)	消防費 12億1,718万円(3.7%)
物件費 48億7,275万円(14.9%)	土木費 16億4,759万円(5.0%)
公債費 31億5,702万円(9.6%)	公債費 31億5,702万円(9.6%)
※ 義務的経費 163億4,005万円(49.8%)	諸支出金 31億9,648万円(9.8%)
扶助費 60億4,877万円(18.4%)	教育費 33億2,757万円(10.2%)
人件費 71億3,426万円(21.8%)	総務費 36億4,863万円(11.1%)
	衛生費 46億4,886万円(14.2%)
	民生費 103億9,799万円(31.7%)

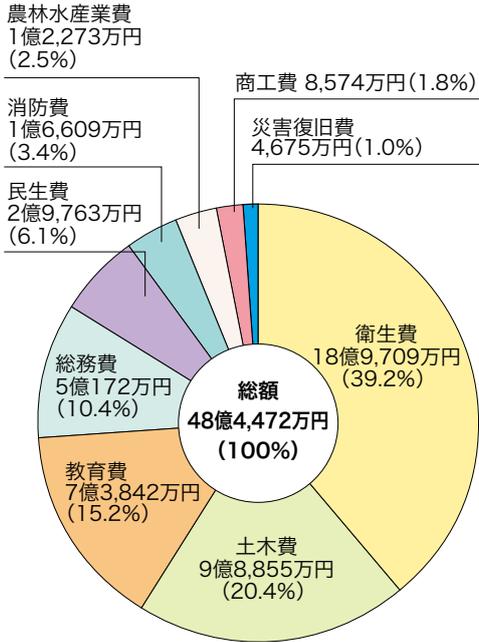
性質別（経済的性質を基準に分類したもの）

目的別（行政目的別に分類したもの）

※投資的経費とは…大部分が公共事業にあたる「普通建設事業費」で施設整備等に支出されます。次年度以降も支出の効果がある経費です。

※義務的経費とは…職員給与などの「人件費」や生活保護などの「扶助費」、地方債の元利償還費である「公債費」などで、支出が義務付けられている経費です。

5. 投資的経費の内訳



8. 市債現在高の状況

一般会計市債現在高 (平成29年度末)	341億3,974万円
市民1人当たりの 市債の残高	462,385円

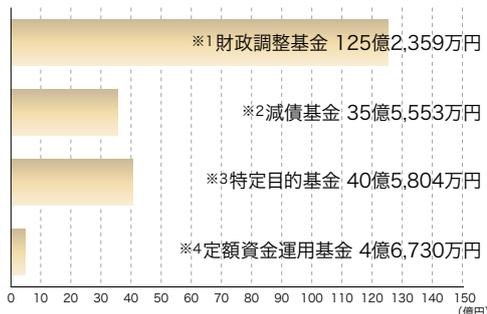
9. 行政財産の状況

(平成30年3月31日現在)

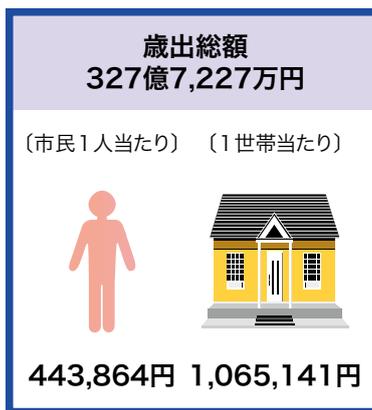
土地	1,992,944㎡	
建物延面積合計 419,011㎡	木造建物 (延面積)	10,820㎡
	非木造建物 (延面積)	408,191㎡

10. 基金の状況

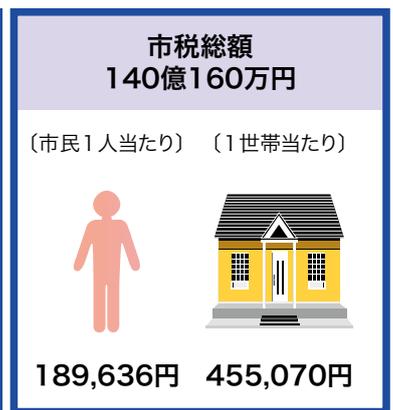
(平成30年3月31日現在)



7. 行政経費支出の概況



6. 市税負担の概況



人口73,834人 世帯数30,768世帯 (平成30年3月31日現在)

- ※1 財政調整基金……年度間の財源の不均衡を調整するために設置される基金。
- ※2 減債基金……公債費の償還を計画的に行うために設置される基金。
- ※3 特定目的基金……特定の目的に対して資金を積み立てるために設置される基金。
- ※4 定額資金運用基金……特定の目的に対して定額の資金を運用するために設置される基金。

平成30年度 一般会計予算の執行状況

平成30年8月31日現在

歳 入			歳 出		
区 分	予 算 額	収 入 済 額	区 分	予 算 額	支 出 済 額
市 税	133億4,887万円	72億5,150万円	議 会 費	3億1,475万円	1億5,130万円
地 方 譲 与 税	3億2,700万円	6,852万円	総 務 費	30億7,561万円	11億9,611万円
利 子 割 交 付 金	1,600万円	1,128万円	民 生 費	101億5,574万円	38億8,468万円
配 当 割 交 付 金	5,900万円	2,057万円	衛 生 費	66億4,163万円	12億1,315万円
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	6,300万円	0	労 働 費	2,218万円	942万円
地 方 消 費 税 交 付 金	13億1,100万円	3億2,791万円	農 林 水 産 業 費	10億2,026万円	1億4,576万円
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	2,600万円	947万円	商 工 費	2億8,536万円	1億1,108万円
自 動 車 取 得 税 交 付 金	5,200万円	1,783万円	土 木 費	35億4,025万円	7億4,679万円
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	85万円	0	消 防 費	13億6,787万円	4億1,127万円
地 方 特 例 交 付 金	3,000万円	455万円	教 育 費	56億831万円	15億6,826万円
地 方 交 付 税	32億5,500万円	17億240万円	災 害 復 旧 費	1,320万円	0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	950万円	0	公 債 費	30億9,134万円	1,951万円
分 担 金 及 び 負 担 金	3億9,747万円	1億2,363万円	諸 支 出 金	39億1,543万円	10億8,067万円
使 用 料 及 び 手 数 料	4億4,532万円	1億6,983万円	予 備 費	3,000万円	0
国 庫 支 出 金	51億8,456万円	12億7,865万円			
県 支 出 金	23億8,102万円	4,013万円			
財 産 収 入	1,036万円	1,298万円			
寄 附 金	101万円	440万円			
繰 入 金	35億8,316万円	0			
繰 越 金	15億5,174万円	17億4,029万円			
諸 収 入	8億257万円	5,284万円			
市 債	62億2,650万円	0			
合 計	390億8,193万円	128億3,678万円	合 計	390億8,193万円	105億3,800万円

特 別 会 計 の 概 況

平成29年度決算（見込）の状況			会 計 名	平成30年度予算の執行状況 （8月31日現在）	
歳 入 額	歳 出 額	差 引 額		歳 入 額	歳 出 額
445万円	299万円	146万円	住宅新築資金等貸付事業特別会計	657万円	40万円
36万円	0	36万円	加茂谷財産区運営事業特別会計	36万円	0
178万円	0	178万円	伊島財産区運営事業特別会計	182万円	0
90億3,224万円	88億7,539万円	1億5,685万円	国民健康保険事業特別会計	27億2,522万円	21億5,504万円
8,454万円	7,669万円	785万円	加茂谷診療所事業特別会計	2,588万円	2,475万円
1,210万円	1,210万円	0	伊島診療所事業特別会計	172万円	453万円
5億8,350万円	5億8,009万円	341万円	公共下水道事業特別会計	3,752万円	4,521万円
81億5,531万円	79億822万円	2億4,709万円	介護保険事業特別会計	34億6,627万円	26億6,954万円
1,085万円	981万円	104万円	伊島地区生活排水処理事業特別会計	216万円	164万円
3億5,837万円	3億5,499万円	338万円	学校給食事業特別会計	1億1,005万円	9,790万円
1,153万円	1,153万円	0	奨学資金貸付事業特別会計	1,354万円	267万円
4,884万円	3,967万円	917万円	春日野地域下水道事業特別会計	1,603万円	546万円
1億3,763万円	1億3,763万円	0	羽ノ浦農業集落排水事業特別会計	1,511万円	1,120万円
620万円	313万円	307万円	豊香野地区生活排水処理事業特別会計	435万円	119万円
10億4,708万円	10億2,689万円	2,019万円	後期高齢者医療特別会計	2億4,118万円	1億9,557万円
1,768万円	1,324万円	444万円	西春日野生活排水処理事業特別会計	710万円	164万円
-	-	-	夜間休日診療所事業特別会計	0	97万円

水 道 事 業 会 計 の 概 況

平 成 2 9 年 度 決 算 の 状 況							
	予 定 額	収 入 額	比 率		予 定 額	支 出 額	比 率
収益的収入	18億1,056万円	17億1,770万円	94.9%	収益的支出	14億9,520万円	13億4,952万円	90.3%
資本的収入	9億1,531万円	1億7,799万円	19.4%	資本的支出	15億5,208万円	7億3,289万円	47.2%

平成29年度決算に基づく健全化判断比率および資金不足比率は広報あなん11月号で掲載します。